



沖縄西海岸道路

浦添北道路

地域高規格道路



内閣府 沖縄総合事務局
南部国道事務所

ハシゴ道路

ハシゴ道路とは、沖縄自動車道、一般国道58号、329号を柱としたハシゴ状の道路ネットワーク（沖縄西海岸道路の整備、東西道路の追加・強化及びスマートICの導入）を構築することにより、渋滞の解消や交通事故抑制、観光支援、地球温暖化対策、物流の効率化などへの効果が期待されます。

『ハシゴ道路』の4つの要素

①南北を走る強固な『3本柱』

～国道58号（西海岸道路を含む）、329号、沖縄自動車道～

②柱を支える『東西連絡道路』

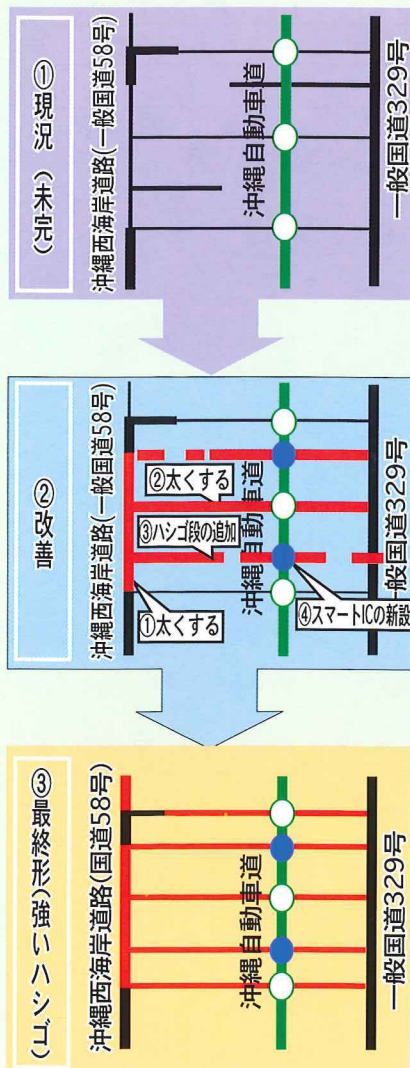
～基地跡地の活用～

③高速を使いやすくするICの増設

～スマートICの整備～

④モノレールと高速バスの連携

～シームレスな乗り換えを可能とする～



沖縄西海岸道路

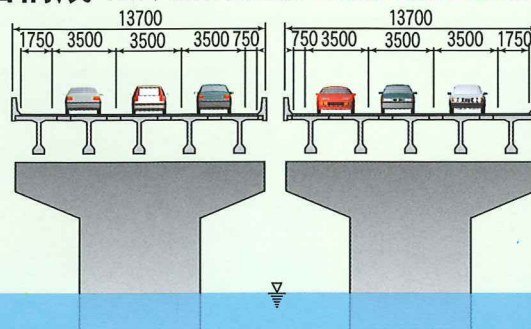
● 事業の目的

沖縄西海岸道路は読谷村から糸満市に至る延長約50kmの道路であり、高規格幹線道路である那覇空港自動車道と那覇空港、那覇港といった広域交通拠点を相互に連絡します。また、恩納海岸地区（ラブリーサンセットリゾート）、南部西海岸地域の産業拠点となる糸満工業団地等と那覇市、空港等を連絡することにより観光の支援、地域の活性化、地域振興プロジェクトの支援に資する道路として整備します。

● 沖縄西海岸道路計画概要

地 区 名	豊見城・糸満地区	小禄地区	那覇地区		浦添地区		宜野湾地区	北谷地区	読谷・嘉手納地区
通過市町村名	糸満市		豊見城市・那覇市・浦添市・宜野湾市・北谷町・嘉手納町						読谷村
延 長	約50km								
道 路 の 区 分	4 種 1 級		1 種 3 級						
設 計 速 度	60km/h		80km/h						
調査、事業化経緯等	糸満道路 L=3.4km H2 事業化 豊見城道路 L=4.0km H元 事業化	調査中	那覇西道路 L=3.0km H4 事業化	那覇北道路 L=2.2km H6 事業化 H12 休止	調査中	浦添北道路 L=2.0km H18 事業化	調査中	調査中	読谷道路 L=6.0km S62 事業化 嘉手納バイパス L=3.2km S62 事業化

● 沖縄西海岸道路標準断面構成（例：浦添北道路）（注）浦添北道路は、当面片側を整備し、2車運用します。



浦添北道路

浦添北道路は沖縄西海岸道路（延長約50km）の一部を構成する道路であり、一般国道58号の交通混雑の緩和、那覇港・那覇空港へのアクセス向上を目的としています。また、那覇西道路、臨港道路と接続することにより、那覇空港から宜野湾市伊佐までのバイパスが形成され一般国道58号の渋滞緩和に大きく貢献することができます。

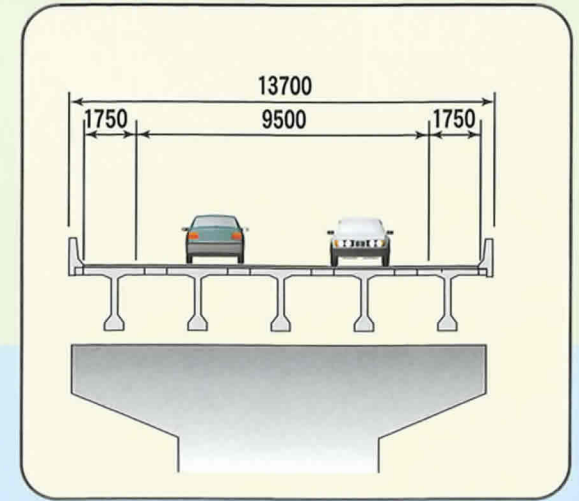
■事業の経緯

種 別	沖縄西海岸道路(浦添北道路)
都市計画決定	H17年9月13日
事業化	H18年度

■設計諸元

道路規格	第1種 第3級
区 間	自：宜野湾市字宇地泊 至：浦添市港川
延 長	2,000m
設計速度	V=80km
車 線 数	2車線

■標準横断図





城間交差点（宜野湾方面）



港川交差点（宜野湾方面）

整備効果

★CO₂排出量が削減されます。

平成15年	23%減	整備後
2.6	→	2.0
万トンCO ₂ /年		万トンCO ₂ /年

★渋滞損失時間が削減されます。

平成15年	68%減	整備後
184	→	58
万人時間/年		万人時間/年

平成15年	18分減	整備後
52	→	34
分		分

★那覇空港から沖縄コンベンションセンターまでの所要時間が約18分短縮されます。



那覇空港



沖縄コンベンションセンター



完成予想図

内閣府 沖縄総合事務局
南部国道事務所

〒900-0001 那覇市港町2-8-14 TEL.098-861-2336
<http://www.dc.ogb.go.jp/nankoku/>

作成年月：H18年10月